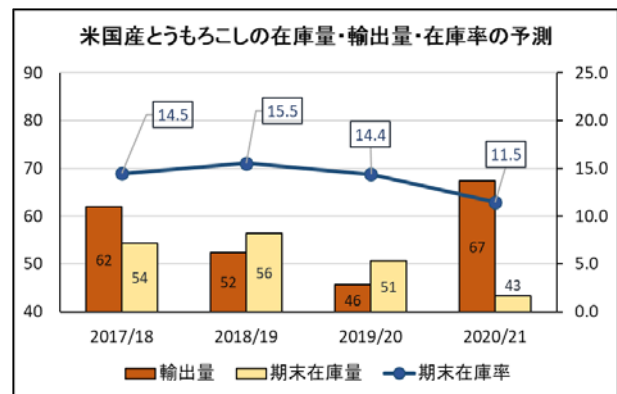
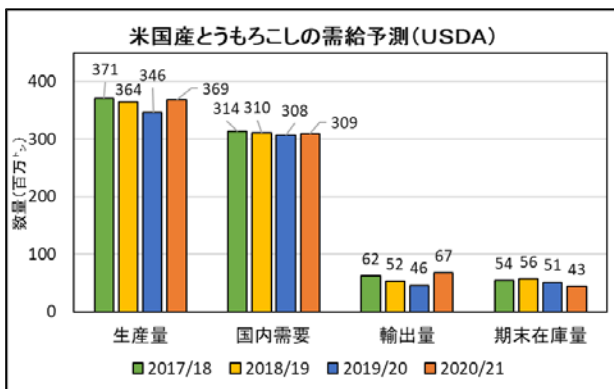


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年11月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億6,850万ト	(前月予測比：▲546万ト)
【単収】	11.03 ト/ha	(前月予測比：▲0.16 ト/ha)
	(175.8 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億0,926万ト	(前月予測比：▲191万ト)
【輸出量】	6,731万ト	(前月予測比：+826万ト)
【期末在庫】	4,323万ト	(前月予測比：▲1,181万ト)
【期末在庫率】	11.5 %	(前月予測比：▲3.4%)
		(世界の期末在庫率 20.2%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

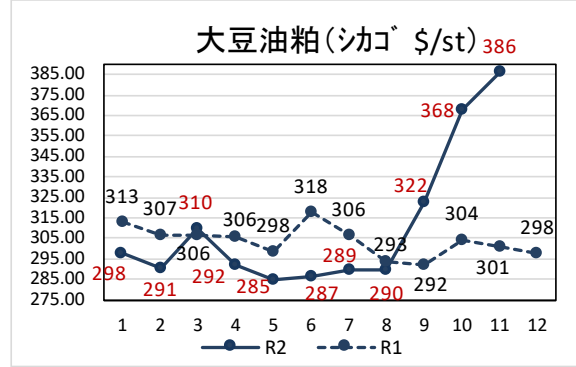
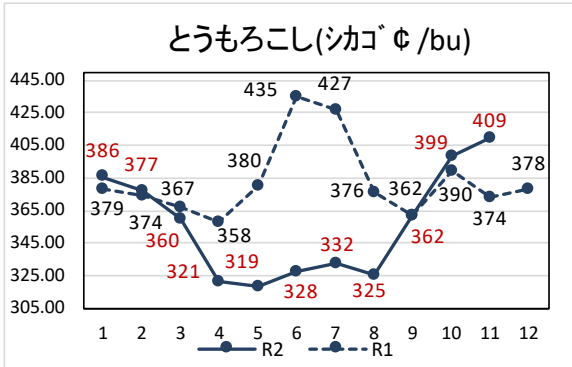
区分/月平均	7月	8月	9月	10月	11月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	332.1	325.2	362.3	398.9	409.3	↑
大豆油粕 (ドル/ト)	289.5	289.9	322.4	367.6	385.9	↑
為替相場 (円/ドル)	107.2	106.2	106.0	105.5	104.7	↓
フレート (ドル/ト)	50.0	51.1	49.7	49.1	48.1	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.11.16)までの平均値

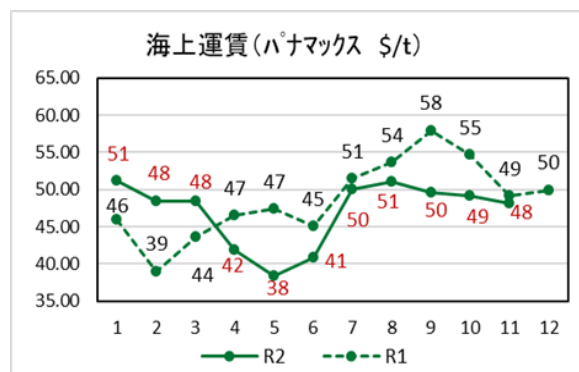
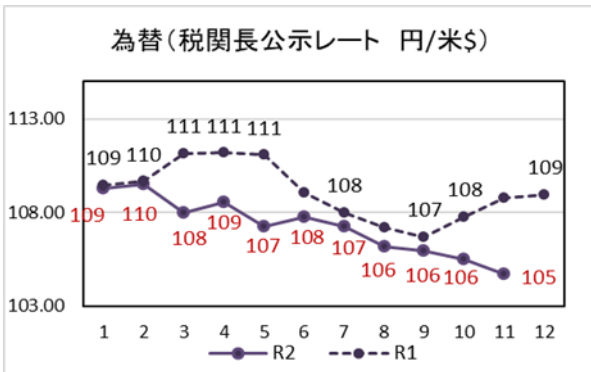
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

